

適期刈取について

収穫適期は、昨年より早まっています。早めの準備をお願いします。
なお、ほ場により生育のばらつきがあるため、
子実水分が30%以下となったほ場から、適期内に、
刈取りを終えるようにしましょう。

*水分30%の状態とは・・・

茎葉と子実のほとんどが黄化し、屈曲した穂の割合がほ場全体の50%程度となった頃です。(右図参照)



I 収穫前の作業ポイント

- (1) カラスノエンドウは収穫前に必ず抜き取る！！
実需者から混入防止の徹底が求められており、取引先の信頼確保のためにも行いましょう。
- (2) 畦畔雑草の除草とコンバインの清掃・点検を行い異物混入防止に努めましょう。
- (3) 大麦跡大豆作付け予定がある場合は、
①大麦収穫、②土壌改良資材散布、③耕起・播種作業が同時並行で実施できるよう準備を行いましょう。



カラスノエンドウとその種子

II 収穫時の作業ポイント

○収穫後は、直ちに乾燥施設に搬入しましょう。

(収穫後4時間以上放置すると、熱損粒等の発生により品質が低下します。)

～CE受入は5月25日から～

<営農指導員からのコメント>

あなたの大麦ほ場の収穫適期は、

月 日 からです！！

*** 大麦跡は、大豆、ハトムギ、緑肥等の作付けを行い、ほ場の有効活用とカメムシの生息地をなくすように努めましょう！**